※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「Survive!!　高等学校 家庭基礎」　（教育図書）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭基礎は自分の人生について考える時間です。タブレットを使用し、主体的に考える時間になります。単元には衣・食・住だけでなく家族や環境、子どものことや経済についても学びます。体験的・実践的な学びになるよう積極的に参加し、学んでください

２　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を通して，様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3)様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	家族・家庭，衣食住，消費や環境など生活に必要な知識と技能を習得し，それらに関わる思考力，判断力，表現力等を育むことを通して，男女が相互に協力し，共 に支え合う家族や社会の一員として，主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を身につける	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を身につける	知識と技能を生かして，各自の家庭生活や地域の生活を見つめ，主体的に問題を見いだし，これを改善・充実しようとする積極的な態度を育てる
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	消費生活・環境	1 オトナって何だろう？【成年年齢の引き下げ】 2 私には光るものがある！？【契約と消費者トラブル】 3 何か入ってる！？【消費者の権利と責任】 4 ガーン…オレの意見は……【消費者の意思決定】 5 ちゃんと払っているけど…【生活費と家計】 6 １億円当たった！？【将来の経済計画】 7 私たちの地球を壊さないで！【これからの消費生活】	a: 消費者トラブルと，消費者保護について理解することができる。・消費者の権利と責任について理解する。一人で契約する時の注意点や心構えについて理解する。家計の特徴について理解する。 ・生涯を見通した経済計画の重要性について理解する。 b: 成年(大人)と未成年の違いについて理解し，大人への準備期間をどう過ごすかを考える。消費者市民社会の実現に向けて，自立した消費者としてどのように行動したらよいかを考える。さまざまな決済方法について知り，それぞれのメリット・デメリットや自分に合った利用方法について考える c: 自分の消費行動が社会に与える影響について理解し，持続可能な社会の行動をすることができる	定期考査	提出物	プリント振り返りシート
	高齢期の生活	29 私が高齢者？！【高齢期を理解する】 30 えっ？ 聞いてないよ？【高齢者の生活を支える仕組み】 31 いつもと変わらなかったよ？【地域で支える高齢社会】	a: 高齢者を取り巻く社会の課題について理解する。 高齢期の心身の特徴について理解する。 b: 人生の一時期として高齢期を捉え，自分の将来像としての高齢期について考える。 高齢者の生活について知り，社会的な支援のあり方について考える。 高齢者を支える基本的な制度や仕組みについて理解する。 c: 高齢者を支える地域の役割について考える。	定期考査	提出物 グループワーク	プリント振り返りシート
		ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動	ｂ：実践したことをまとめ，発表する。 ｃ：生活の課題を見つけ，その改善方法を考え，実践する。		レポート 発表	レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2	衣生活	8　毎日がファッションショー! ?【人と衣服】 9 服を買いに行く服がない！【衣服計画･衣服の表示】 10 えっ！？ 寒くないの！？【衣服の成り立ち，衣服素材の性能と着心地】 11 YOU はどうして知らないの？【衣服の構成】 12　ええっ！　洗わないの！？【衣服の手入れ･管理】 13 あれから 50 年か〜！【これからの衣生活】 （被服製作実習） ペンケースの制作	a: 人間の生活と衣服のかかわり，衣服のおもな機能について理解する。 ライフステージや各場面に適した衣服，衣服計画の重要性について理解する。 衣服の素材（繊維，糸，布）の種類や特徴について理解する。 衣服素材の性能･着心地や構成について理解する。 衣服の手入れや管理の必要性やその方法について，科学的に理解する。 基本的な手縫いの方法について理解し、技能を身につける b: 衣服の表示について理解し，日常生活の中での活用について考える。 衣服の 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の重要性を理解し，持続可能な衣生活について考える。 c: 資源としての衣服の循環を意識し，着なくなった衣服の適切な活用方法について考える。	定期考査 作品	提出物 実習作品	プリント 振り返りシート 実習の記録

※令和４年度以降入学生用

	食生活	14 がんばった自分にご褒美だ！【人と食生活】 15 ご飯は炭水化物でしょ！？【食品と栄養素】 16 コレってまだ食べられる！？【食品の選択・保存，安全な取り扱い】 17 茶色くなっちゃった！！【献立作成】 18 タロウ君のカレーは♡【調理の基礎】 （調理実習） ・一汁三菜 ・和菓子制作	a: 食事と健康とのかかわりや，人の一生における食事の役割について理解する。 日本の食文化を知り，食生活を創造する主体であることを認識する。 栄養素の種類や機能，おもな食品の特徴について理解する。 食品の適切な選択・保存方法について理解する。 食品の衛生と安全について理解する。 日常生活の中で目的に合った食品を選び，取り扱うための知識や技能を身につける。 ライフステージごとのおもな食事の特徴について理解する。 衛生的に調理するための環境づくりについて理解する 調理の基礎についての技能を身につける b:自身の食生活を見直し、改善する方法について考える。 持続可能の社会を作っていくための食糧生産、自給率などについて理解し、その改善方法について考える c: 持続可能な食生活，安全で健康な食生活について考え、実践しようとしている	定期考査 調理実習	提出物	プリント 振り返りシート 実習レポート

※令和４年度以降入学生用

	子どもの保育	25　ホントに大きくなるのかな…？【子どもの発達】 26　ウワーーーーーン！！【子どもの遊び】 27　子どもの名前は何にする？【子どもの生活・大人の役割】 28　隣の子どもが泣いている！？【子育て環境，子育て支援】	ａ：子どもの心身の発達の特徴について理解する。 乳幼児期が人の一生において重要な時期であることを理解する。 子どもの発達における遊びの意義について理解する。 親の役割や子どもを生み育てることの意義について理解する 子どもの権利や福祉について理解する b：子どもの生活習慣・食事・健康と安全の重要性を考える。 子どもとの適切な関わり方について工夫する。 社会全体で子育てを支援し，子育ての環境整備を行うことの重要性を考える c:子育てを通じて，親自身も人間的に成長することを理解し、次世代の育成について自分自身ができることを考えようとする	定期考査 グループワーク	グループワーク 提出物 プリント	振り返りシート
３学期	住生活	20　こんな家，出て行く！？【人と住まい】 21　布団か？　ベッドか？【ライフスタイルと住まい】 22 ドロボウに入られた！【安全な住まい】 23　一人暮らしのはずだけど！？【衛生的な住まい】 24　一緒に暮らせる？【これからの住生活】 TRY　災害を生き抜くにはどうしたらよいだろうか？	a：人と住まいとの関わりや，住まいのおもな機能について理解する。 ライフステージに応じた適切な住まいについて理解する。 安全で快適な住まいの条件について科学的に理解する。 防災についての基本的な知識をみにつける b：自分の住生活を点検し，安全で快適な住生活のための対策を具体的に考え，工夫する 災害への対応について考え、伝えることができる c：日本の住宅事情や課題を理解し，持続可能な住まい方の工夫について考える			

※令和４年度以降入学生用

	共生社会	″32　トイレに行きたいのに！！ 【ともに生き，支え合う社会】″ TRY　何かしたいのに，なかなか一歩が踏み出せない！？	a：共生社会の重要性について理解する。校内点検などを通してバリアフリーやユニバーサルデザインなどについて理解する b：共生社会の実現のために，社会の一員として何ができるかを考え，工夫する。 c：共生社会の実現に向けて自分の行動をどのように変化させるのかを考えることができる	定期考査 グループワーク	提出物 ワークの発表	振り返りシート
	生活設計	33　友達に愛を告白された！【青年期を生きる】 34　自分にとって家族とは！？【現代の家族】 35　どうする！？　家事！！【家庭生活の成り立ち】 36　どうなる！？　相続！？【家族と法律】	a：各ライフステージの特徴と課題を理解する 社会の変化に伴う家族の変化について理解する 家族と社会のかかわりや，現代の家族・家庭の特徴について理解する b：人の一生を生涯発達の視点で捉え，　生涯を見通し，青年期をどのように生きるか考える 自分の将来について考え、ライフプランを作成し、発表することができる c：現代の家族問題と，解決のための社会的な仕組みについて理解し、自分の将来に活かそうとしている	定期考査 グループワーク	提出物 ワークの発表	振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度